

保育おおさか

No. **448**

平成 24 年 12 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪市中央区中寺 1 丁目 1-54

TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426

<http://www.ans.co.jp/u/osakahoiku/>

第56回 全国保育 研究大会

全ての人が子どもと子育てに 関わりをもつ社会の実現をめざして

11月14日～16日、沖縄コンベン

ションセンターほかを会場に開催された大会に、1600人を超える保育関係者が参加。大会では基調報告や記念講演、10の分科会が実施されました。第10分科会では新たな保育制度についてシンポジウムが行われました。以下はその要旨。

(大会関連記事2面)

第10分科会

「新たな保育制度の動きと今後の保育所運営・組織活動」をテーマに、5人がレポートを報告。午後からは、菊池繁信氏(全国保育協議会副会長)をコーディネーターにシンポジウム



熱く意見を語り合う登壇者

・秋の叙勲・

瑞宝双光章

ご指導・
ご厚情の賜

水崎 勝

すずらん保育園(寝屋川市) 園長



私はこの度、平成24年秋の叙勲に際し、はからずも瑞宝双光章拝受の栄に浴しました。

この受章は、私がこれまで生業としてきた保育園の職員一人ひとりの支えはもちろん、福祉関係、保育関係でご指導いただいた諸先生方、そして大阪府、寝屋川市行政の方々と、多くの皆様のご厚情の賜と、心より感謝申し上げます。今後共変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

も・子育ての新たな仕組みと今後の課題」について講演し、給付の基本構造などを示されました。また、子ども・子育て新システムにおいて、「100人の内の99人で安心・安全な仕組みを作っても1人の障がい児童を排除する仕組みは貧しい」と強調されました。

金子恵美氏(日本社会事業大学准教授)は、地域子育て支援拠点としての重要性を中心に発言されました。

(編集委員M・K)



菊池 繁信氏

が行われました。
柏女霊峰氏
(淑徳大学教授)が「子ど

岡健氏(大妻女子大学教授)からは教育の視点から、学校教育のあり方と保育所が留意すべきことなどについての指摘がありました。

若盛正城氏(特定非営利活動法人

全国認定子ども園協会代表理事)は、「幼保の枠を越えた質の高い教育・保育をめざして」と題して、自園での保育風景を紹介しつつ発表されました。

佐藤秀樹氏(全国保育協議会副会長)は、事業継続の場合と、新・幼保連携型認定子ども園へ移行の場合の保育園のメリット・デメリットを比較し、制度の内容について説明されました。



今年のプロ野球も終わり、読売ジャイアンツが3年ぶりに日本一になったのはご存知の方も多いでしょう。

世紀の誤審で一時騒然とした場面もありましたが、日本シリーズは高視聴率で、大変な盛り上がりを見せました。

しかし、今の日本はサッカーなど他のスポーツをする子どもが増えているそうです。少年野球をやる子ども、チームの数も、年々減少しているそうです。

子どものなりたい職業でも、サッカーが1位になり、親がさせたいスポーツも、サッカーが1位となっているようです。

今では、地上波の野球中継放送が少なく、野球そのものにふれる機会が少なくなっています。一方サッカーは、国際試合のテレビ中継が頻繁に行われ、見ていても熱が入り、自身もやりたくなるのも分かります。

野球小僧だった私としては、来年開催される3連覇のかかったWBC(ワールドベースボールクラシック)を見て、「野球をやりたい!」という子どもが増えることを願っています。

(編集委員K・K)

小川益丸氏が 基調報告



小川 益丸氏

大会1日目。小川益丸氏（全国保育協議会会長）が「基調報告」を行いました。「子ども・子育て関連3法案の修正法案可決等に関する経過ならびに今後の対応について」（平成24年7月10日）、全国保育協議会と全国保育士会が保育制度の発展と保育の質向上の実現に向け、国の「子ども・子育て新システム検討会議」に参画し、児童福祉に基づく保育制度の発展と保育の質向上などに関連する「ゆずれない要望7項目」を提示し

ました。

小川氏は、その実現に取り組んできた経緯を説明。児童福祉法の「見直し」や、運営費の一般財源化の動きがあれば、組織一丸となつて反対運動をすることを表明しました。

新制度に対する考え方や方向性、事業運営に関する課題に対して、国の「子ども・子育て会議」へ参画し、各地域でも、「子ども・子育て会議」の場をつくり、意見交換ができるような環境づくりの重要性を強調しました。

新制度では、直接申し込みに自治体の関与を求め、双方に混乱がないようにすることが大切。運営費では減価償却費加算が見込まれること、19人以下の小規模保育事業も認められる予定

についても言及しました。

小川氏はまた、「社会の理解」を得ることが何よりも大切であり、保育士会と共に継続的に発信し続けていきたいと述べました。

東日本大震災被災地への募金などについて、感謝と継続的な支援の重要性を最後に述べ、基調報告を終えました。

（編集委員M・K）



熱気あふれる会場

平和に勝る 福祉はない

呉屋清徳氏が 記念講演



呉屋 清徳氏

大会3日目。呉屋清徳氏（「やせいとく・沖縄県老人クラブ連合会副会長」）が「沖縄の福祉の歩み」をテーマに記念講演を行いました。（以下要旨）

敗戦後から日本本土復帰までの間、沖縄県の福祉は、本土とは異なった歴史を歩んできました。敗戦後に置かれた琉球自治政府は、自治権をもっていました、実際に統治し

ていたのは、現地のアメリカ軍でした。福祉の分野においても、軍の都合で制度が操作され、日本政府からの援助資金は、沖縄には届かないようになっていました。そのため沖縄は、本土復帰までは、市民が私財を切り崩して保育園を運営するなど、十分な環境にはありませんでした。

しかし日本本土復帰後は、援助も受けられるようになり、特に全国保育協議会の支援によって、今日では充実した保育環境が整うようになりました。

「介取り」講習に15人がチャレンジ



11月10日、7園から15人が参加して実施された講習会では、指導者の教えを受けながら6日挑戦しました。「こね」は齊藤副部長、「介取り」は橋詰副部長ほか2人が指導する布陣です。

参加者はチャレンジ精

日本の伝統習慣を子どもたちに引き継いでいくことの大切さを知りかけとなりました。

（H・N）

各種表彰受賞者（敬称略）

全国社会福祉協議会 会長表彰 （功労）

前田 敦子	浦堂保育園
萩原真理子	すずらん保育園
中尾 佳子	母木保育園
土井 昭	天宗清見台園
中村谷淳子	なかよし保育園
藤原 豊美	アンビー

全国社会福祉協議会 会長表彰 （永年勤続）

川崎 裕子	稲荷学園
毛利久美子	茨木保育園
山下 洋子	千里ニュータウン保育園
八田 道代	豊中ほづみ保育園
八田 勝文	豊中ほづみ保育園
中村 美晴	江ノ口保育園
嶋田 朱純	かえで保育園
坂井 里美	かえで保育園
尾形 真紀	くずはあけぼの保育園
井上 京子	光善寺保育園
宗 晴子	津田保育園
日野 美保	津の辺保育園
有澤 貴美	樋之上保育園
荻野紀美子	まりも保育園
水原千賀子	ゆりかご保育園
前田まゆみ	キリン第二保育園
仲津 幹子	めだか保育園
中井 久子	若江保育園
中川 徳子	葛城保育園
石川 明子	北阪保育園
井上 一世	みどり保育園
峠田みつ子	四天王寺悲田院保育園
辻野 敦子	泉ヶ丘保育園
蔵野 悦子	泉ヶ丘保育園
西浦日佐代	ココアンジュ新家
中石まゆみ	なかよし保育園
新谷 洋子	西信達保育園
浦上 博美	ひがし保育園
石 和子	きたの旭ヶ丘学園
福田眞差美	山之内保育園

全国保育協議会 会長表彰

丹生 廣明	稲荷学園
前田 敦子	浦堂保育園
宗 晴子	津田保育園
井上 京子	光善寺保育園
中井 久子	若江保育園
中島 一	天野山保育園
向井 秋久	げんき保育園
堀部 良子	保育園平和の園
谷口 明子	竹城台東保育園
新谷 洋子	西信達保育園
藤原 豊美	アンビー

昭

和62年に創設され
た社会福祉法人あ
けぼの事業福祉会「あけぼ
のベビーセンター」の3階
建ての園舎が、閑静な住宅
街の小高い丘の上に建っ
ています。

生後57日目の赤ちゃんか
ら、2歳児までの子どもた
ちが生活をしています。
初めて集団生活を経験す
る乳児が安心して生活で
きるように、できる限り家
庭に近い環境になるよう心
掛けておられます。集団生
活の中で、可能な限り一対
一の関わりを大切にされ、身
も心も抱きしめてあげる保
育を実践しています。

0歳児から2歳児までの
施設なので、ほんわかと温
かい雰囲気の中で、とても
ゆったりとした時間が流れ
ていました。

園庭には畑や池があり、
斜面には果樹園がありま
す。雨水が溜まるようにな
っている池で水遊びがで
きるなど、環境面でも工夫
されています。池の水は果
樹園にも配管されていて、
果樹園全体にいきわたるよ
うになっています。りんご、
柿、イチジク、金柑、グミ
などが立派に育っています。
子どもたちは、夏の草
むしりや秋の収穫の時には
果樹園に入り、色々なもの
に興味を持ちます。目を輝
かせ、まるで冒険を楽しん
でいるかのようでした。

親子親睦会や懇談会を定
期的に行い、保護者同士の



丘の上にあるセンター

家庭に近い環境を心がけ 一対一の関わりを大切に実践

水遊びできる雨水利用の池
果樹園で目輝かせ冒険楽しむ

豊中市 あけぼのベビーセンター



イキイキと遊ぶ園児たち

(編集委員 M・H)



保育園を
たずねて

460



おまわりさん、いつもありがとう

愛

和保育園は、定員26
人(0~2歳)の比
較的小規模の保育園です。
ひらかたパークの最寄駅、
京阪枚方公園駅前ビルの一
角にあります。本誌446
号で紹介されたハレルヤ保
育園の姉妹園です。

キリスト教の奉仕の精
神が保育の礎にあり、愛の
実践を基本にされています
が、七五三や節分など日本
の伝統行事も多く取り入
れ、子どもたちが季節の移
ろいを感じ、さまざまな体
験ができるよう努められて
います。その一つが「花の日

の集い」。保護者に一本の花
を用意してもらい、集めた
花を神様に捧げ、牧師とと
もに礼拝します。園児たち
はその花を持って、交番や八
百屋さんなど日頃お世話に
なっている近隣の方たちを
訪問し、感謝の気持ちを伝
えます。母の日のカーネー
ションと同じ考え方です。礼
拝は無理としても、このよ
うな行事が自園にあっても
よいのではと感動しました。

2歳終了時の春にある卒
園式では、2歳児さんが1
番年上で、お兄さん、お姉さ
ん。そのことを自覚・意識
しているのかも知れませんが、
とてもシッカリしてい
るのうに見えました。自園
の2歳児が「春に厳かな卒
園式を迎える」かと思うと、
可笑しくなり、また、寂し
い気持ちにもなります。

乳児期にハイハイなどの
運動を十分に行い、手足の



お兄さん・お姉さんの卒園式です

(編集委員 J・H)

感謝伝える「花の日の集い」 乳児期に手足の筋肉を養う

愛されている実感柱に
「待つ・寄り添う・誉める」

枚方市

愛和保育園

手作りの大型木製ログハウス 季節の草木、野菜育つミニ菜園

開発すすむまちの変化に対応
子育て支援・地域との交流も

堺市

深井中央保育園

柿や柚子、クローバーやコスモスなど季節の草木を植えたり、トマトやピーマン、大根などの野菜も栽培できる「ミニ菜園」も設けておられます。可能な限り敷地を有効活用した環境づくりに尽力されていること



木のお家だ～いすき

子どもたちが少しでも楽しく過ごせるようにと、手作りの木製「大型ログハウス」を園庭に設置してあります。

柿や柚子、クローバーやコスモスなど季節の草木を植えたり、トマトやピーマン、大根などの野菜も栽培できる「ミニ菜園」も設けておられます。可能な限り敷地を有効活用した環境づくりに尽力されていること

(編集委員 K・M)

国でも多数の待機児を抱える堺市の要請を受け、平成24年4月に開園された深井中央保育園は、定員120人の保育園です。

地下鉄御堂筋線・南海高野線「中百舌鳥駅」から泉北高速鉄道に乗り換え1駅目「深井駅」から徒歩10分ほどの所にあります。

わずか20数年前までは、駅前にある「野々宮神社」を中心に、田畑や灌漑池、府営や市営の公共住宅だけでしたが、今日では交通や立地条件が良かったため、マンションや住宅建設が進む新興住宅地として変貌を遂げ



積極的な保護者との交流

保育園の建設・運営にあたっては大変ご苦労があったとお聞きしました。

駅周辺ではすでに開発が進んでいたため、保育園に適した広さの土地がなかなか見つからず、姉妹園である「榎塚台保育園」のような環境に恵まれてはいませんでした。

がようやくわかります。

初めて入園する児童が多いことから、子どもたちに良いこと悪いことの区別をしつけ、そのことを保護者にもしっかりと伝えるなど気をつけています。子育て支援や近隣地域との交流にも、積極的に取り組んでいます。

(編集委員 K・M)



保育園を
たずねて

461



羽 陽気保育園は、定員150人の保育園。近隣に大きな公園があり、虫取りなどに足を運びます。園舎1階の大きなピロティでは、天候に左右されることなく、元氣いっぱい体を動かすことができます。近隣に高い建物がないので、屋上からの見晴らしがよく、山々の紅葉がちょうど美しく見ることができそうです。

給食は毎年テーマを決め、月に1度提供されています。今年には各国の料理がテーマ。年間メニューには珍しい料理名が並びます。12月の予定は、フィンランド料理のマカロニとひき肉のラーティコなど。これまでも、日本の食文化にふれられるよう各地の郷土料理や昔話の絵本に出てくる食べ物も提供してきました。



楽しい楽器の時間♪

行政と連携して地域支援の取り組みにも力を注がれ、未就園児を対象にした紙芝居や季節の行事などを、近隣の集会所や公民館を会場に実施しています。

(編集委員 H・M)



保育園全体の様子

元気いっぱい体動かせるピロティ
各国の料理味わうユニークな給食

子どもの笑顔を守る安全・安心
体験かさねる年間行事に工夫

羽曳野市

陽気保育園



● よい子ネット活用術 ●

保護者が本当に 知りたいことを伝える

泉佐野ルーテル保育園での活用例

子どもたちの成長のプロセスを 日々のエピソードとともに

従来は、掲示板に貼り出したり、園だよりを配布するなどして保護者へ知らせてきましたが、情報が伝わるのに時間的なズレが生じるなどの問題点がありました。

その解決策として「よい子ネット」を導入・活用し、保育園と保護者をつなぐ新しいネットワークができました。入園時に随時登録を呼びかけ、今では全ての保護者に活用してもらっています。

携帯電話やパソコンで24時間閲覧可能な「よい子ネット」は、保育園からの

お知らせ、行事速報、感染症の発症、交通事情による保育園バスの遅延などを発信。またトピックスを更新するたびにメールで配信しています。特に、遠足などの行事では、服装・持ち物・集合時間などをメール送信し、各家庭で最終確認できるようにしています。

警察や市役所からの防犯・防災に関する情報を園・保護者に随時メール配信する緊急情報システム

トピックス配信例



子どもたちの笑顔で保護者も安心☆

の役割も担っています。

園児たちの日々の様子を画像や文章で伝えるブログ機能も保護者には好評です。子どもの成長を確かめ、理解を深める保護者からの、感謝や喜びの声も少なくありません。

トピックスは、パスワードを入力しないと閲覧できないように設定し、個人情報保護もしっかり行えます。子どもたちにとって保育園での生活は、初めて親から離れての社会生活。園での子どもの様子、園での生活の豊かさをスムーズに伝え、保育園と保護者が子どもの育ちを共有しています。園への信頼が確実に深まっていることを実感して

メール配信例

10月の行事予定のお知らせ

運動会が無事に終わりほっとしています。園児たちの成長うれしく思います。朝早くからたくさんの方々が準備を手伝ってくださり感謝申し上げます。また片づけも手伝ってくださり本当に感謝です。今月の地域子育て支援や園の行事をトピックスとしてUPしましたのでトピックス欄をご覧ください。またbookmark等で保存しご活用ください。

水遊び・泥んこ遊びのご案内

水遊び：明日21日（火曜日）を予定しています。
泥んこ遊び（園庭の砂場に水を張り泥んこになったり、園庭のスプリングラー16基を散水させ遊びます。気温が低い限り、雨天の日も予定しています。）

- たんぽぽ組・うさぎ組・すみれ組：23日（木曜日）。
- きりん組：27日（月曜日）。
- つくし組：28日（火曜日）。

本年度の水遊びは上記をもって、終了とさせていただきます。



います。

私たち保育者が毎日どんな働きかけを行い、園児たちがどんな成長を遂げているか、「よい子ネット」で保護者に伝えます。子どもの変化や成長、見通しや自分の思いを語るのは、子どもを間近で見ている保育者だからこそできること。

プロセスとエピソードを大切にした情報発信は、保護者が子どもを理解するために役立ち、家庭とはまた異なる子どもの様子を知ることができ、家庭での子どもへの接し方も変わっていくでしょう。子どもたちの表情や保育者の関わりを具体的にイメージできる情報

発信こそ「よい子ネット」の魅力です。

幼児教育は、成果がすぐには見えにくいもの。園での活動を「見える化」し、保護者の賛同と協力を得ていきたいと考えています。

今後の「よい子ネット」には、動画の閲覧やフェイスブックの「いいね！」機能などがあればと思います。動画によって、子どもの生き生きとした姿を見てもらうことができます。「いいね！」機能で、保護者は子どもたちの成長する姿に前向きな反応を返し、保育士はそれを共有する。一人ひとりの関心が周囲に広がり、記事に興味をもつ保護

者がさらに増えます。

「よい子ネット」を通して、保護者とともに子どもを守る園でありたいと願っています。また、子どもの支援だけでなく、保護者を含めた家庭全体をサポートすることも重要です。子育てをする保護者を取りまく環境を把握し、安心して相談できる関係を築けるよう、「よい子ネット」の活用方法を職員全体でさらに考えていきたいと思っています。

保護者が本当に知りたいことを伝える、それが「よい子ネット」の一番のメリットではないでしょうか。（泉佐野ルーテル保育園

K・A

河内

消防局で

「防災体験学習」

11月14日、東大阪市消防局防災学習センターで「防災体験学習」を開催。参加

した31人の保育士は同施設の防災学習・体験ゾーンで防災について学びました。

学習ゾーンでは、災害が起きた時、全ての情報が指令センターに集約され、消防車や救急車が出勤する仕組みの説明を聞き、防災体

験シアターでは、風水害に対する防災の大切さ、地震後の二次災害を予防するための行動などを3D映像を見ながら学びました。

体験ゾーンでは、東日本大震災など実際にあった震災の揺れを体験しました。

煙避難体験コーナーで



初期消火体験コーナー

は、ハンカチで鼻と口を覆って煙の中を姿勢を低く

変えてない国は珍しいのでは？

師走。何かと忙しい気分の中の総選挙!! 遅きに失したことは否めないが、議席にしがみつ়く方々の勢力で、なかなか解散まで行けなかったのだろう。

バツ外せば、ただの人。昔、落選中の高名な議員があるパーティーで、誰も注ぎに行かないので自らビールを持って注いで回る姿を見て、バツの威力の凄さを感じた。今回は多数の党が乱立の中、第三極の動きが盛ん。私たちの仲間からも立候補予定者がいて、戦では是非とも所期の目的を達して貰いたいと思う。

所期の目的達して貰いたい選挙戦

カレーより旨い自家製ラッキョ?



所期の目的達して貰いたい選挙戦

来たる思想の軟弱化を図った。先ず教育から。当時の教科書は墨で殆ど消されたらしい。天皇の人間宣言、主権在民、農地解放、軍備の不保持等々で、戦前の人間教育の基本ともなっていた「教育勅語」が否定され、「権利」をしつかりと教え込

今年も残すところ一カ月。ボチボチこう(冗庵)を漬ける手配もせな。1年前のころも旨い。高知の日曜市で3年モノが売って、固いけど、これがウマイ!! 噛むほどに味わいがあつた。今度挑戦しようかな!!

職員親睦ボウリング大会

南大阪

(玉串保育園R・K)

南海地震に備えて、日頃から訓練を行い、子どもたちの安全を守り、地震や火事があった時、どう対処すべきかを考える機会になりました。

今後予想される東南海・南海地震に備えて、日頃から訓練を行い、子どもたちの安全を守り、地震や火事があった時、どう対処すべきかを考える機会になりました。

レーンから「やったー!」「きやー!」と歓声が響き、時には「あーあ」という残念な声も...

1人2ゲームを行い、個人成績と団体成績で競います。個人成績では、ボウリングの上手な方から全くの初心者まで、参加者全員が楽しめるよう賞品の配分にも配慮。上位から下位までまんべんなく用意しました。高いスコアでなくても「運」があれば賞品が獲得できます。メンバー全員の平均値で競う団体成績は、運ではなく全員の頑張りが必要!

ボウリングの後は、隣接の中華料理店で懇親会。他園の先生と席を共にし、楽しいひと時を過ごしました。(高屋保育園K・Y)



和気あいあいとした雰囲気

各園2人以上4人までのチームで参加。ゲームが始まると、各